

SB-0551 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・西武551系
・総武流山電鉄1300形
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(テラツキ対策を施しています。)

！ ご注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ヘッドライトユニット : 1個/セット
- ・テールライトユニット : 1個/セット
- ・光ファイバー(0.75φ、約20mm) : 1本/セット
- ・黒プラ板(天井遮光用、0.75t×1.0mm×4mm) : 2枚/セット
- ・黒プラ板(天井補修用、0.25t×1.0mm×約20mm) : 1枚/セット

【その他】


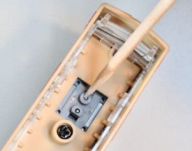

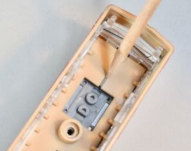

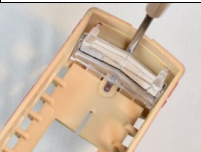


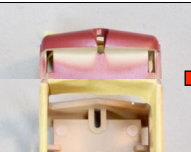
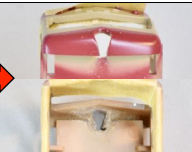
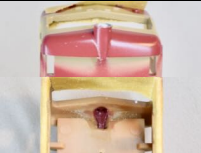
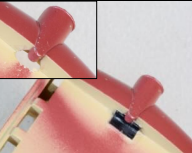
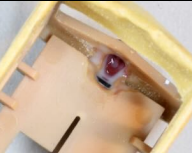
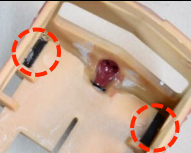



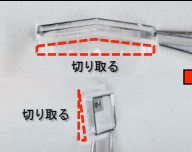


- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

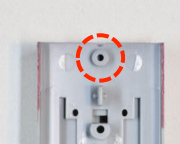


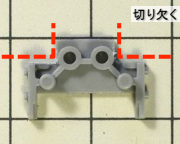

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】




- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(丸、半丸など、電動ルーターとダイヤモンドビットがあると望ましい)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤(流し込みタイプ)
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(銀)


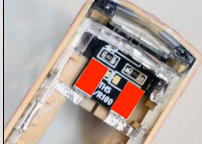


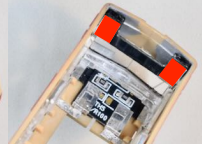

● 取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 バンタグラフを外す	1-3 屋根を外す	1-4 側窓を外す	
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	バンタグラフが付いている場合は、脚を楊枝などで内側から押し外します。	屋根を外します。まず、ネジを外します。	次いで、天井中央のツメを楊枝などで押して、屋根を外します。	
2. 車体を加工する				
1-5 前面透明パーツを外す	1-6 ヘッドライトを外す	1-7 ヘッドライトを分解する	2-1 ヘッドライトの開口部を広げる	
				
前面透明パーツを、ボディとの隙間を精密ドライバーなどでコジって外します。	ヘッドライトを、脚を楊枝などで押し外します。飛ばして紛失しないよう注意します。	ヘッドライトのケースとレンズの間にカッターの刃を差し込んで、ヘッドライトを分解します。レンズは使用しないので保管します。	ヘッドライトの開口部を削り広げます。ボディ表面を痛めないよう注意しながら少しずつ削ります。電動ルーターでダイヤモンドビットを使用すると楽です。	
2-2 ヘッドライトケースを取り付ける		2-3 天井のスリットを埋める		2-4 ライト周辺を遮光する
				
ヘッドライトケースを所定の位置に当てがい、ボディとの隙間に流し込みタイプのプラモデル用接着剤を塗布し、固定します。 ※接着剤は、ボディ表側にしみ出さないように、極少量ずつ塗布します。		ヘッドライトケースとボディの隙間を塞ぐために、水で薄めた木工用ボンドを塗布します。十分に乾燥させます。 ※ヘッドライトレンズが嵌らなくなるので、木工用ボンドが厚くならないように注意します。		天井両サイドのスリットのうち一番前のスリットを付属の天井遮光用の黒プラ板で埋め、プラモデル用接着剤で固定します。
ヘッドライト周辺及びテールライト周辺を銀の塗料(エナメルを推奨)で遮光します。レンズの穴の中も塗装します。 ※ヘッドライトレンズが嵌らなくなるので、塗膜が厚くならないように注意します。				
2-5 ヘッドライトレンズを作る		2-6 前面透明パーツを加工する		2-7 側窓を加工する
				
ヘッドライトレンズを2本作ります。当キット付属のヘッドライトレンズ用光ファイバーの両端をレンズ状に磨き、先端をクリア塗装し、4mmに切断します。	前面透明パーツの、上部の2つの突起、下部のテールライトを切り取ります。テールライト部分には使用しないので保管します。		前面窓下部の水平になった部分、及び関連する両サイドの壁の部分を切り取ります。	側窓上部の一つ目の突起を切り取ります。また側窓の前端下部を、乗務員扉窓の前下の角を通る45度の線で切り取ります。

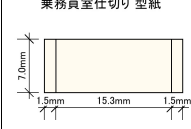


	3a. 床板を加工する (トレーラー車の場合)		3b. 動力ユニットを加工する (動力ユニットを組み込む場合)	4. ライトユニットを取り付ける
2-8 屋根を加工する	(トレーラー車の場合)		(動力ユニットを組み込む場合)	4-1 ヘッドライトレンズの取付
				
屋根前端的のアンテナの穴あけガイドを削り取ります。 アンテナを取り付ける場合も、脚の飛び出している部分を削り取ります。	床板前端的の両サイドを切り欠きます。 枕木方向はダミーカブラーの取付け穴まで、線路方向はTNカブラーの台座の手前まで切り欠きます。	シート前端的の幅が狭くなっている部分を(約2mm)をカットします。	動力ユニットのスペーサーの両サイドを切り欠きます。 枕木方向はダミーカブラーの取付け穴まで、線路方向はTNカブラーの台座の手前まで切り欠きます。	ヘッドライトレンズをはめ、木工ボンドで固定します。 十分に乾燥させます。

4-2 ヘッドライトユニットを取り付ける		4-3 前面窓をはめる	4-4 テールライトユニットの取付	
				
ヘッドライトユニットをはめ、両面テープで固定します。		前面窓をはめ、両面テープで固定します。	テールライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	
3mm × 10mmのポリエステルテープを2枚用意し、ヘッドライトユニットのツバと前面の間に貼ります。中央で少し重ねて左右別々に貼ります。		3mm × 6mmのポリエステルテープを2枚用意し、ヘッドライトユニットのツバと側面・前面の間に貼ります。		

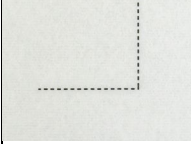
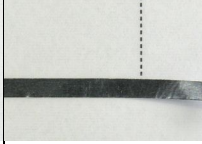
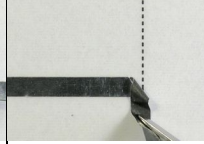
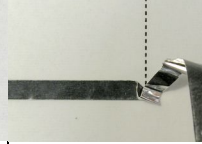

5. 配線する		
5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	5-2 側窓下にアルミテープを貼る	5-3 側窓をはめる
		
5mm × 7mmのアルミテープを4本用意します。 側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリップに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。 両側の側窓の両端、計4箇所の凸部に貼ります。	3mm × 108mmのアルミテープを2本用意し、側窓の両端の凸部をつなぐように貼ります。 両側の側窓に貼ります。	側窓をはめ、両面テープで固定します。

5-4 ヘッドライトへ配線する	5-5 テールライトへ配線する	5-6 側窓下の重ね貼り
		
		
1.5mm × 約35mmのアルミテープを使って、ヘッドライトユニットの給電パッドから側窓下まで配線します。屈曲部は、欄外の記事を参考に折り曲げます。余ったテープは切り捨てます。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	ヘッドライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 6mmのアルミテープを重ね貼りします。余りは後ろ側へ折り込みます。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	1.5mm × 12mmのアルミテープで、側窓下部からテールライトユニットの給電パッドまで配線します。 テールライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 6mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
側窓下の通電の確実を期して、側窓下のアルミテープ、ヘッド・テールライトへのアルミテープの3者を覆うように、3mm × 12mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
		
乗務員室仕切り 型紙 7.0mm 1.5mm 15.3mm 1.5mm 0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を発売しています)	乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の前寄りに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、前側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、棧の前側に設置します。

●テープを折り曲げながら貼る

				
L字形にテープを貼ります。	一边を貼ります。	曲がり角で、一旦反対側に曲げます。	向かいたい方向に、再度曲げます。	よく押さえて完成です。

